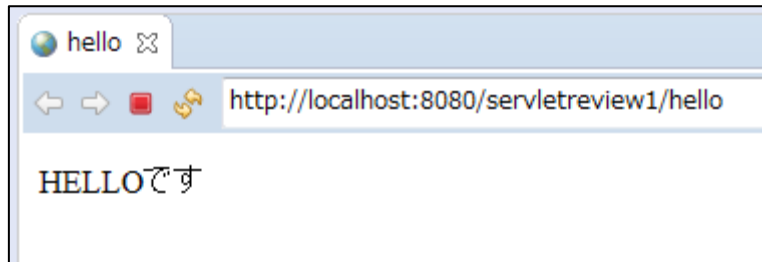


タイトル	
サーブレット&JSP の復習	
レベル	★

以下のような表示をするサーブレットのサンプルを作ります。



以下の流れで行います

1. サーブレットサンプル用のワークスペースを作成する
2. プロジェクトを作成する
3. サーブレットを記述する
4. 実行する

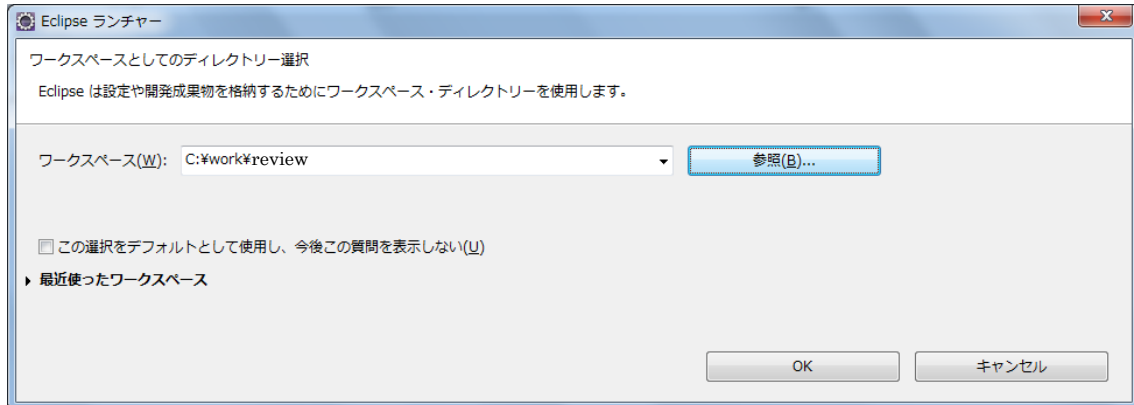
次ページより詳しい手順を記載します！

※やり方を覚えている人は、次ページからの解説を見ずにやってみよう！

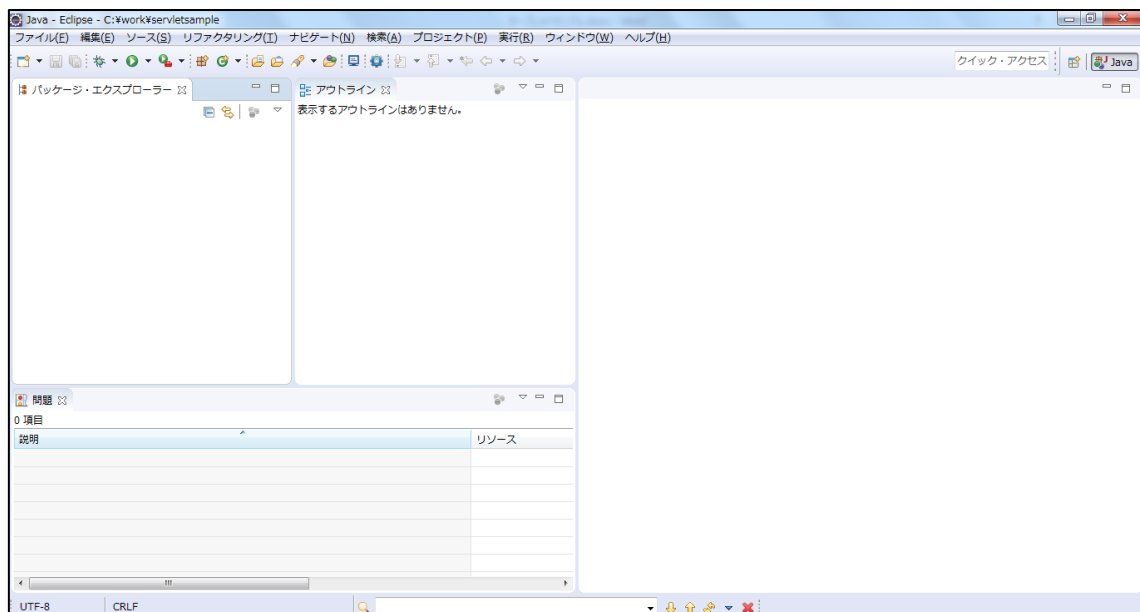
1. サブレットサンプル用のワークスペースを作成する

エクリプスを起動しましょう。

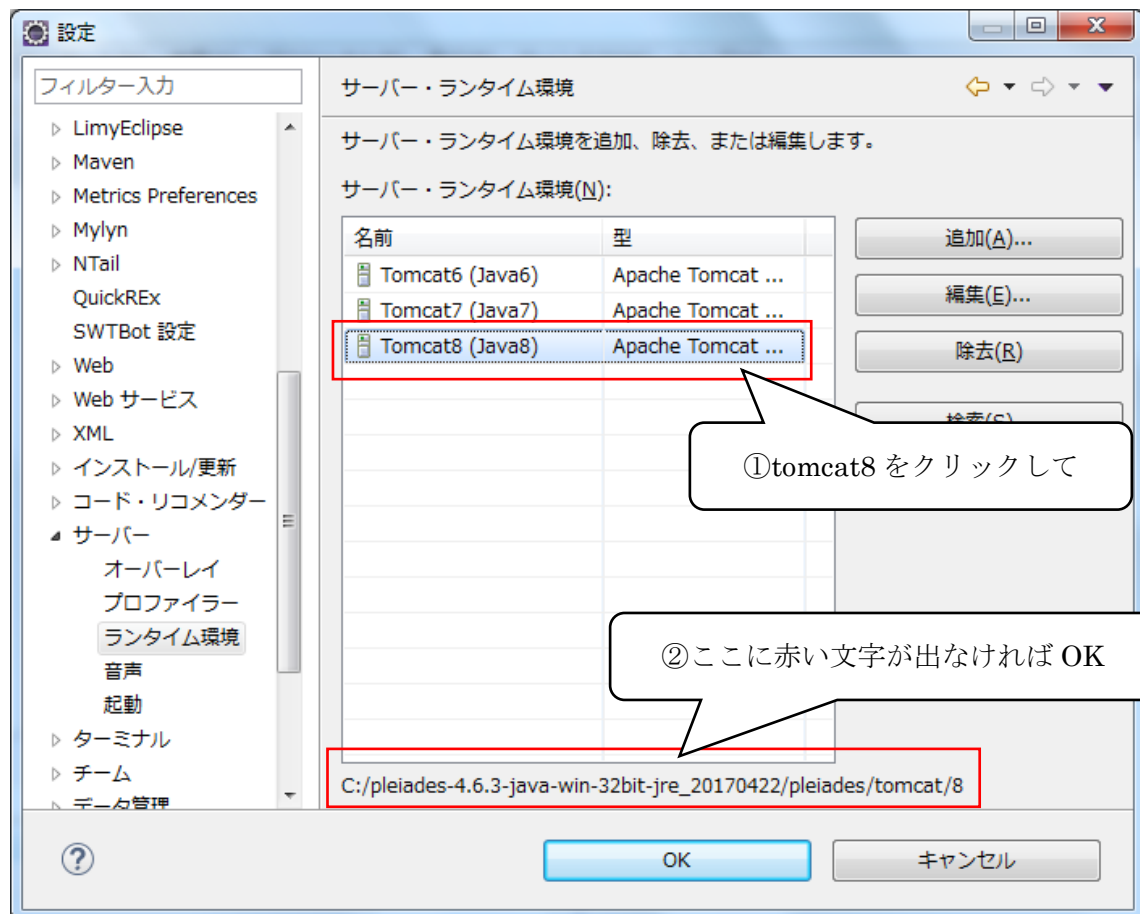
↓の画面で「c:\work\review」と記載します。



↓のように何も無いワークスペースが起動すれば OK です。



念のために、「ウインドウ」－「設定」で表示されるウィザードで「サーバー」－「ランタイム環境」と進み、Tomcat の設定が正しくされていることを確認しましょう。

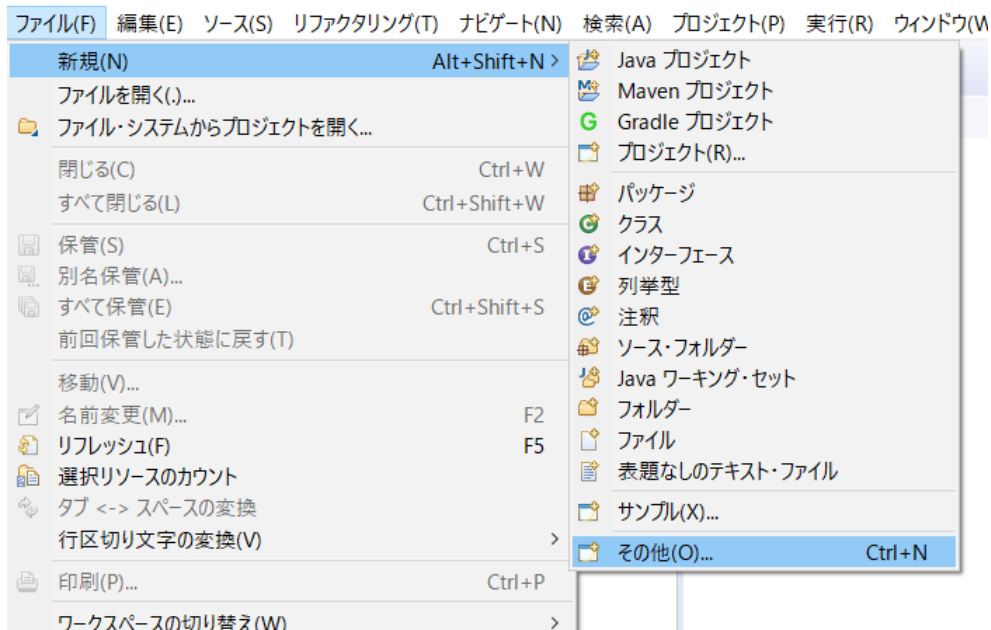


もし、設定がされていない人は以前あった、「2_Eclipse の設定資料.pdf」を見て設定しましょう！

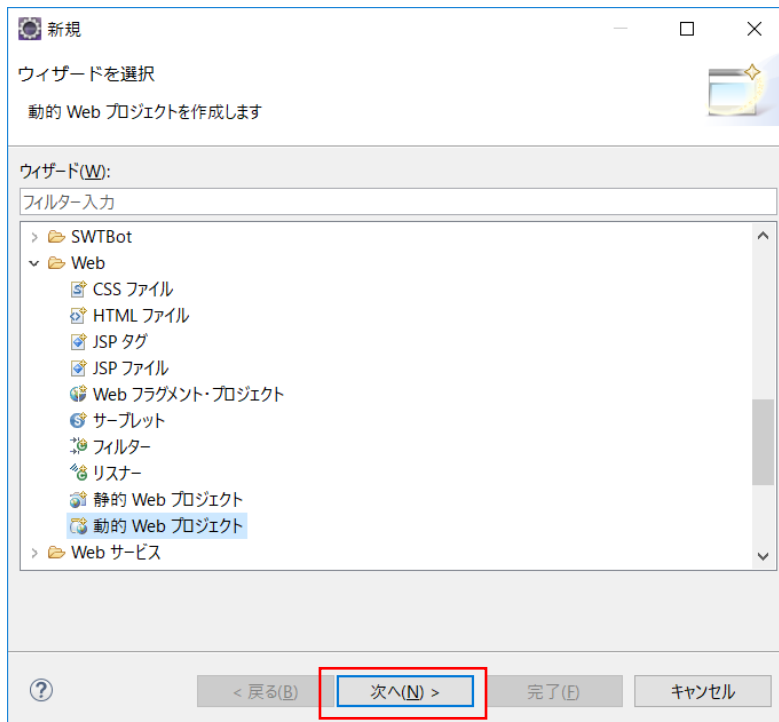
2. プロジェクトを作成する

※以前あった「3_EclipseWeb プロジェクト作成.pdf」と同じ手順です。

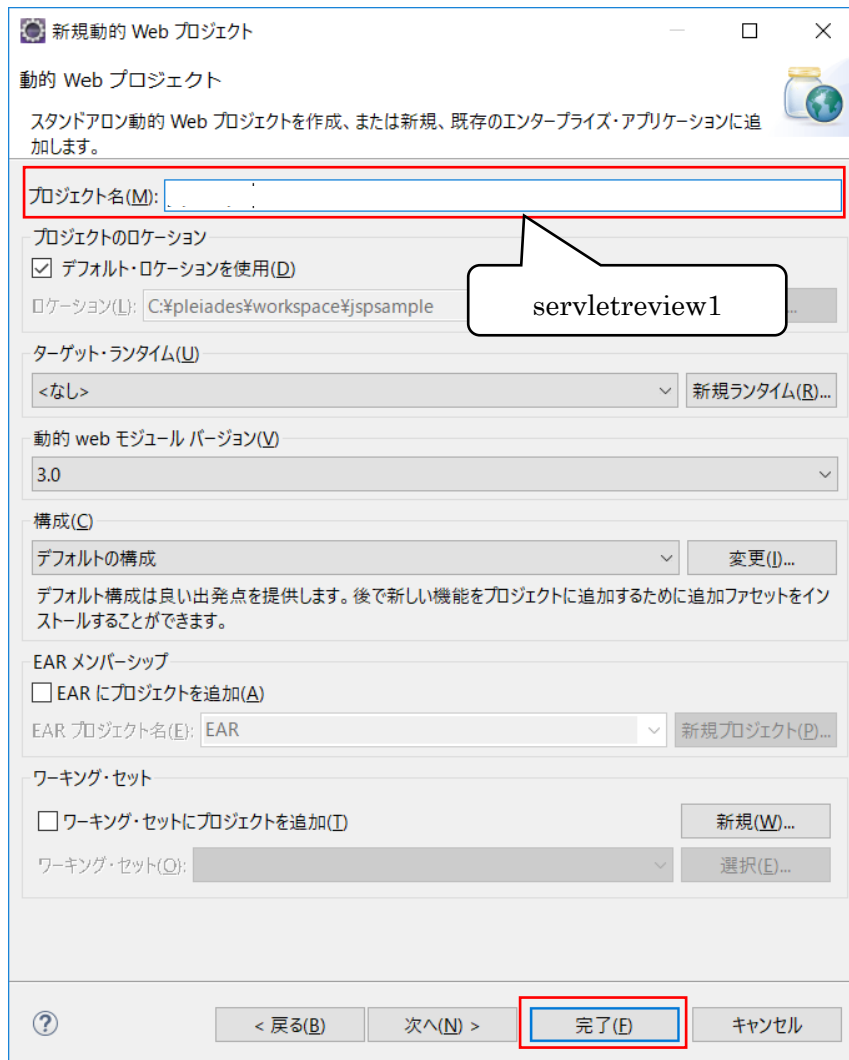
「ファイル」－「その他」を選択する



「動的プロジェクト」を選び、次へをクリックします



プロジェクト名を入力します。ワークスペース名と同じ「servletreview1」にしましょう
入力したら完了をクリックします



新規動的 Web プロジェクト

動的 Web プロジェクト

スタンドアロン動的 Web プロジェクトを作成、または新規、既存のエンタープライズ・アプリケーションに追加します。

プロジェクト名(M):

プロジェクトのロケーション

☒ デフォルト・ロケーションを使用(D)

ロケーション(L): C:\pleiades\workspace\jsspsample

ターゲット・ランタイム(U)

<なし> 新規ランタイム(R)...

動的 web モジュール バージョン(V)

3.0

構成(C)

デフォルトの構成 変更(I)...

デフォルト構成は良い出発点を提供します。後で新しい機能をプロジェクトに追加するために追加ファセットをインストールすることができます。

EAR メンバーシップ

☐ EAR にプロジェクトを追加(A)

EAR プロジェクト名(E): EAR 新規プロジェクト(P)...

ワーキング・セット

☐ ワーキング・セットにプロジェクトを追加(D) 新規(W)...

ワーキング・セット(Q): 選択(E)...

? < 戻る(B) 次へ(N) > **完了(F)** キャンセル

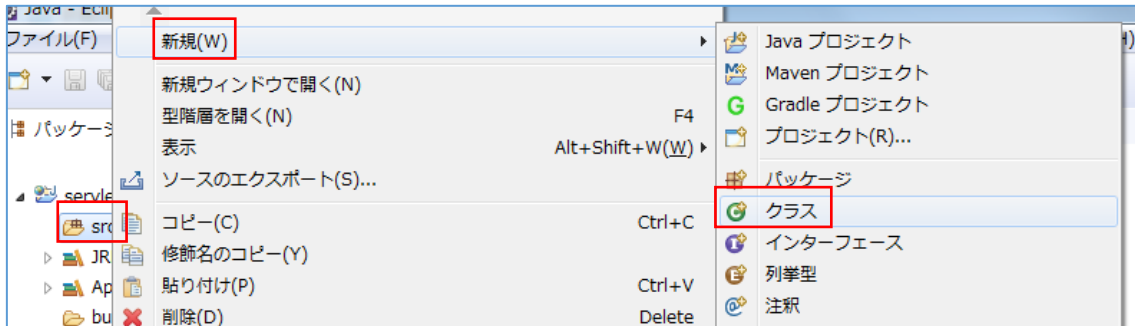
プロジェクトが作成されました。



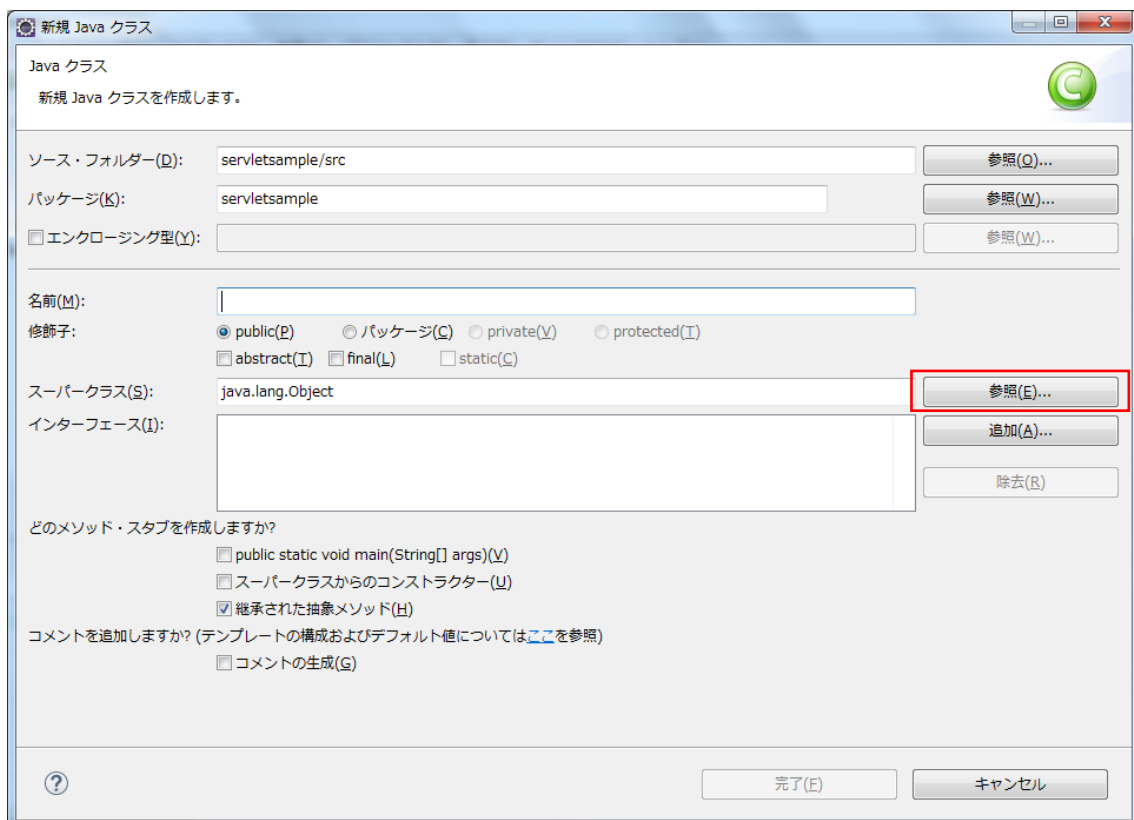
3. サブレットを記述する

サブレットを記述するためには、まずサブレットクラスを追加する必要があります。

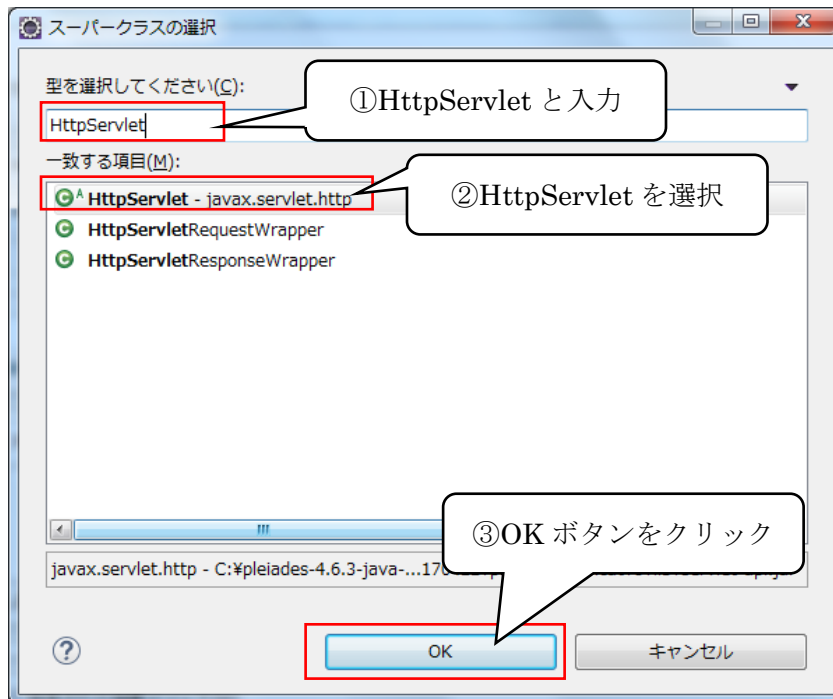
「src フォルダ」を選択して、右クリック→「新規」→「クラス」



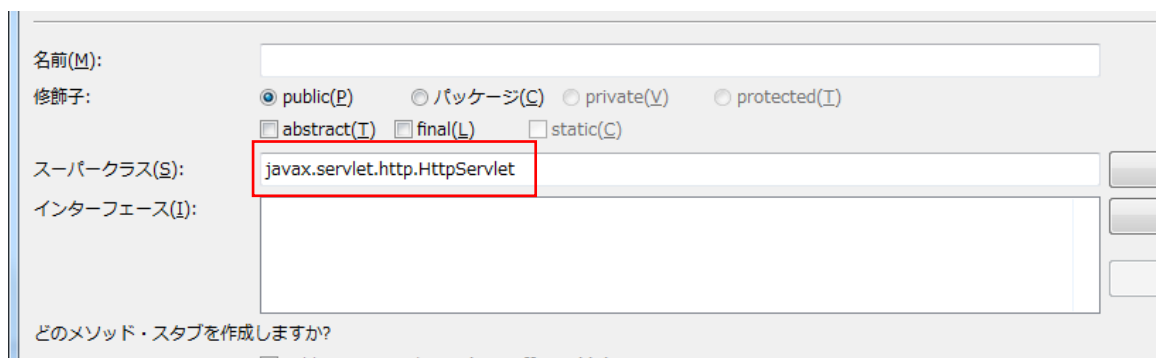
スーパークラスを設定する為に、参照をクリックします。



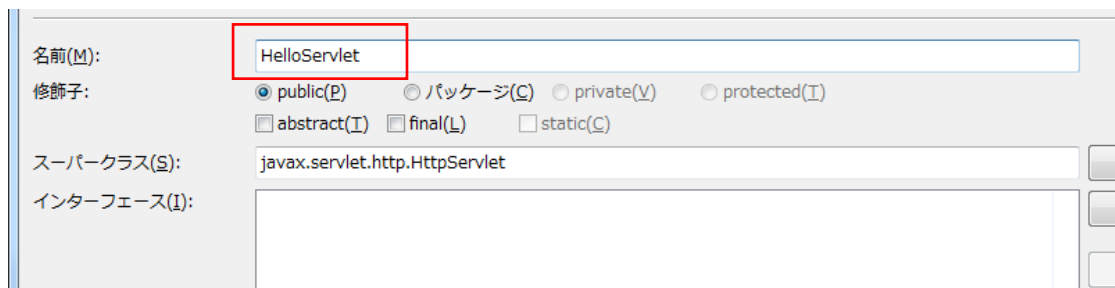
表示されたダイアログで「HttpServlet」と入力し、HttpServlet を選択して OK ボタンをクリック



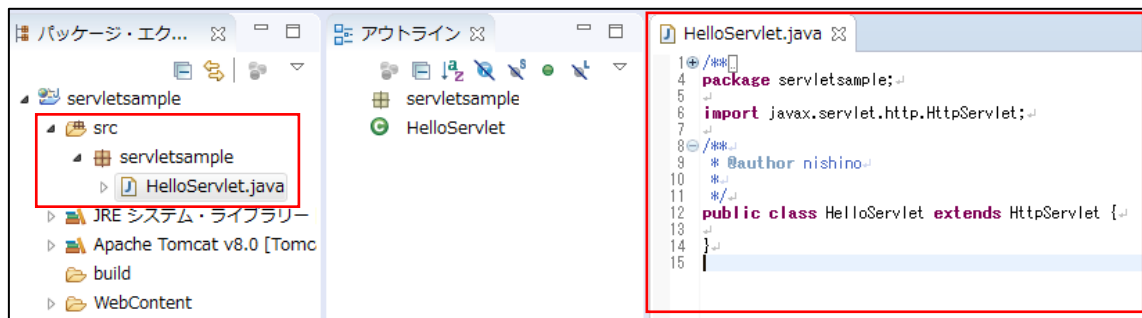
スーパークラスのところに HttpServlet が入れば OK



名前のところに「HelloServlet」と入力し、完了をクリック

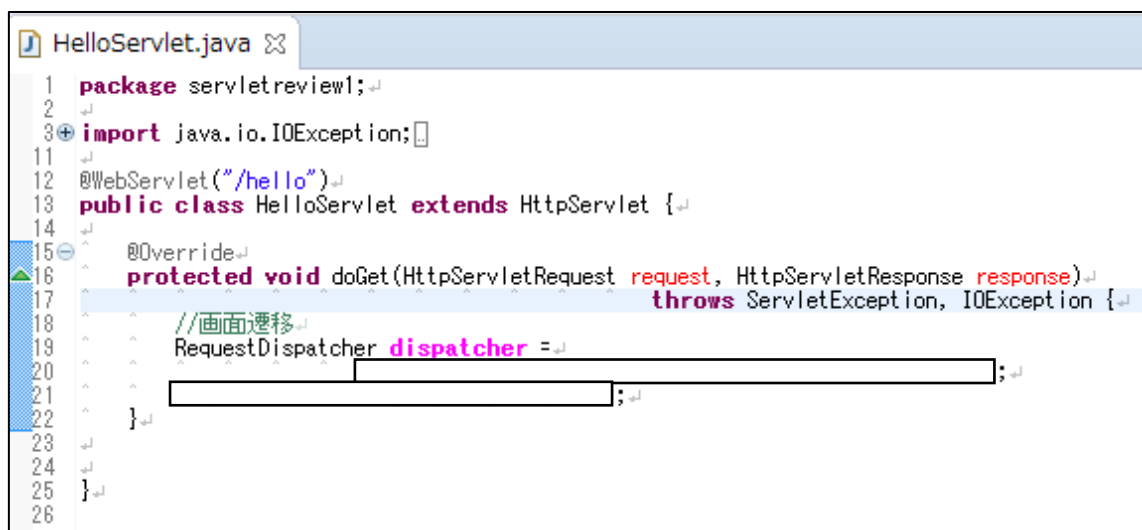


HelloServlet が作成されて、スケルトンが作成されます。



以下のコードを実装します。

※import は保存した時に自動で追加されます！



次に JSP(hello.jsp)を記述します。

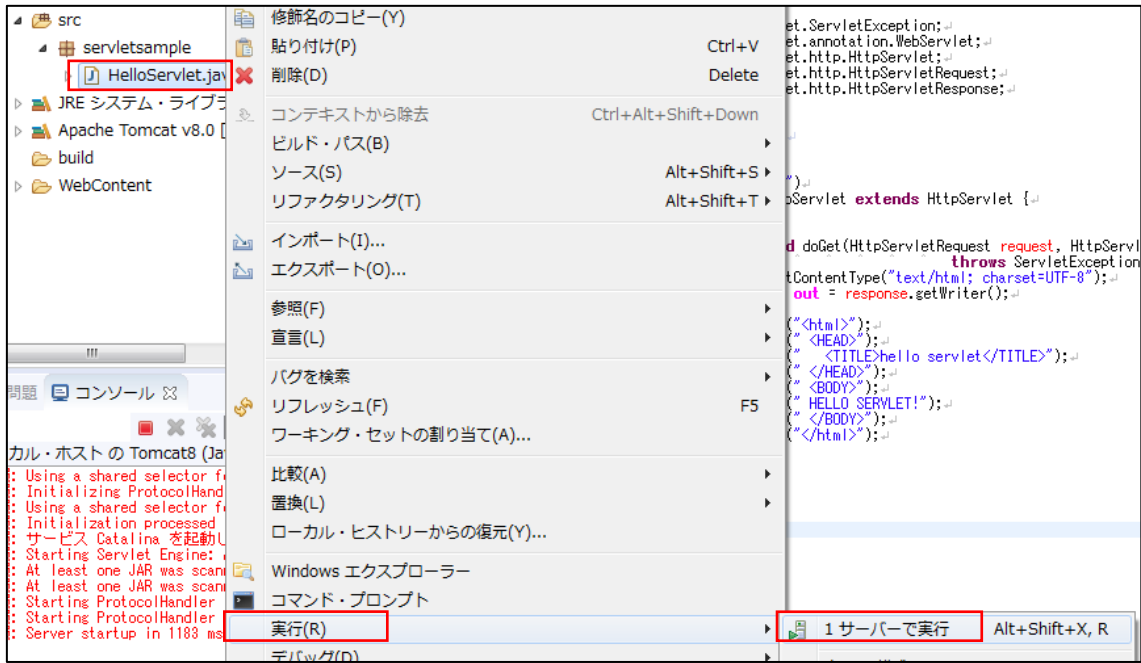
hello.jsp は、先日同様、WebContent\WEB-INF の直下に jsp フォルダを作成し、jsp フォルダに作成します。



4. 実行する

実行するには

HelloServlet.java を選択して、右クリック－「実行」－「1 サーバーで実行」を選択する



早く終わった人は、↓を行ってください！

- ・好きな画像を表示する（レベル★）
- ・表示する文字の色と背景色を変える（レベル★）